



# 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 タイガースポリマー株式会社  
 コード番号 4231 URL <http://tigers.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 渡辺 健太郎  
 (氏名) 井上 宏章  
 配当支払開始予定日

TEL 06-6871-8060  
 平成26年12月2日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	18,535	14.8	960	77.2	1,152	98.3	783	162.2
26年3月期第2四半期	16,150	13.5	542	49.6	581	56.1	298	△22.2

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 371百万円 (△78.8%) 26年3月期第2四半期 1,754百万円 (313.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	39.14	—
26年3月期第2四半期	14.93	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	34,000	23,142	65.8
26年3月期	33,542	23,204	66.9

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 22,369百万円 26年3月期 22,423百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
27年3月期	—	6.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,500	6.6	1,700	11.7	1,800	21.4	1,000	23.7	49.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	20,111,598 株	26年3月期	20,111,598 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	98,024 株	26年3月期	97,702 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	20,013,796 株	26年3月期2Q	20,014,457 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料に記載の業績予想は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、今後様々な要因により、これら業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(連結損益計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経済情勢は、国内では、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が見られましたが、経済対策や雇用情勢の改善を受け、緩やかな回復基調で推移いたしました。海外では、米国は株価や個人消費が良好であり景気の拡大が続きましたが、タイは政情の混乱により景気は減速しました。また、中国は過剰投資などの問題はありますが、景気対策効果もあり鈍化ながらも高い成長率を維持しました。

このような環境の下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、主として自動車部品の好調により、売上高18,535百万円(前年同四半期比2,384百万円 14.8%増加)、営業利益960百万円(前年同四半期比418百万円 77.2%増加)、経常利益1,152百万円(前年同四半期比571百万円 98.3%増加)、四半期純利益783百万円(前年同四半期比484百万円 162.2%増加)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 日本

ゴムマットの販売は減少しましたが、自動車部品の販売が大幅に増加したことに加え、産業用ホース、ゴムシートの販売も順調に推移した結果、売上高は10,779百万円(前年同四半期比1,284百万円 13.5%増加)となりました。セグメント利益(営業利益)は、増収の影響により、585百万円(前年同四半期比277百万円 90.1%増加)となりました。

#### ② 米州

自動車部品は、米国では、販売は前年同四半期並みとなったものの、為替換算上の影響や原材料費等の減少により、増収増益となりましたが、メキシコでは、操業開始に伴い、増収効果はあったものの、営業損失となりました。産業用ホースは、販売は増加しましたが、原材料費や諸経費が増加し、収益が悪化しました。その結果、売上高は5,666百万円(前年同四半期比690百万円 13.9%増加)、セグメント利益(営業利益)は122百万円(前年同四半期比52百万円 30.0%減少)となりました。

#### ③ 東南アジア

マレーシアでは、主要取引先向けの家電用ホースの販売が減少しましたが、タイでは、自動車部品、家電用ホースともに販売が伸び、増収増益となりました。その結果、売上高は1,448百万円(前年同四半期比48百万円 3.4%増加)、セグメント利益(営業利益)は84百万円(前年同四半期比26百万円 45.3%増加)となりました。

#### ④ 中国

家電用ホースの販売は前年同四半期並みとなりましたが、自動車部品の販売が増加した結果、売上高は2,111百万円(前年同四半期比636百万円 43.2%増加)となりました。セグメント利益(営業利益)は、増収の影響により、126百万円(前年同四半期はセグメント損失9百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ457百万円増加し、34,000百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が277百万円増加したこと、未収保険金が196百万円増加したこと、長期の繰延税金資産が151百万円増加したこと、現金及び預金が620百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ519百万円増加し、10,857百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が167百万円増加したこと、退職給付に係る負債が435百万円増加したこと、短期及び長期の借入金が158百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ61百万円減少し、23,142百万円となりました。これは主として、利益剰余金が350百万円増加したこと、為替換算調整勘定が526百万円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が487,113千円増加し、利益剰余金が313,185千円減少しております。なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,735,978	7,115,519
受取手形及び売掛金	7,878,231	8,155,732
商品及び製品	1,734,161	1,805,076
仕掛品	238,912	243,038
原材料及び貯蔵品	1,286,013	1,397,957
繰延税金資産	214,277	215,114
未収保険金	-	196,158
その他	596,178	649,671
貸倒引当金	△4,811	△2,371
流動資産合計	19,678,941	19,775,897
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,811,756	9,559,185
減価償却累計額	△5,778,754	△5,794,369
建物及び構築物(純額)	4,033,001	3,764,815
機械装置及び運搬具	20,972,225	20,702,636
減価償却累計額	△17,242,869	△16,974,039
機械装置及び運搬具(純額)	3,729,356	3,728,596
工具、器具及び備品	6,846,630	6,879,311
減価償却累計額	△6,320,151	△6,333,102
工具、器具及び備品(純額)	526,478	546,209
土地	1,963,812	1,944,724
建設仮勘定	850,984	1,192,453
有形固定資産合計	11,103,633	11,176,800
無形固定資産		
投資その他の資産	294,590	300,821
投資有価証券	1,957,778	2,098,980
繰延税金資産	298,291	449,828
その他	218,028	207,512
貸倒引当金	△9,042	△9,637
投資その他の資産合計	2,465,055	2,746,684
固定資産合計	13,863,279	14,224,305
資産合計	33,542,221	34,000,203

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,989,410	4,156,687
短期借入金	1,324,614	1,181,671
1年内返済予定の長期借入金	36,456	252,816
未払金	1,491,764	1,453,882
未払法人税等	220,723	286,821
賞与引当金	337,028	342,611
役員賞与引当金	22,900	11,450
その他	137,927	153,116
流動負債合計	7,560,825	7,839,057
固定負債		
長期借入金	873,944	641,984
退職給付に係る負債	1,406,742	1,842,119
資産除去債務	14,042	14,200
繰延税金負債	295,643	338,701
その他	186,741	181,374
固定負債合計	2,777,113	3,018,380
負債合計	10,337,938	10,857,437
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,149,555	4,149,555
資本剰余金	3,900,679	3,900,679
利益剰余金	13,560,987	13,911,124
自己株式	△51,815	△52,001
株主資本合計	21,559,406	21,909,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	498,516	589,365
為替換算調整勘定	559,765	33,137
退職給付に係る調整累計額	△194,250	△162,669
その他の包括利益累計額合計	864,031	459,832
少数株主持分	780,843	773,574
純資産合計	23,204,282	23,142,765
負債純資産合計	33,542,221	34,000,203

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	16,150,832	18,535,045
売上原価	13,339,745	15,045,070
売上総利益	2,811,086	3,489,974
販売費及び一般管理費	2,268,824	2,529,250
営業利益	542,262	960,724
営業外収益		
受取利息	19,574	19,728
受取配当金	17,485	24,791
不動産賃貸料	6,860	7,719
為替差益	33,242	137,074
その他	35,198	23,642
営業外収益合計	112,361	212,955
営業外費用		
支払利息	10,958	17,735
不動産賃貸原価	1,818	1,761
開業費	55,707	-
その他	4,702	1,473
営業外費用合計	73,186	20,971
経常利益	581,437	1,152,708
特別利益		
固定資産売却益	9,009	2,614
受取保険金	-	196,158
特別利益合計	9,009	198,772
特別損失		
火災損失	-	196,158
固定資産売却損	-	127
固定資産除却損	1,811	3,191
ゴルフ会員権評価損	2,600	-
特別損失合計	4,411	199,477
税金等調整前四半期純利益	586,035	1,152,003
法人税、住民税及び事業税	211,882	340,521
法人税等調整額	20,733	3,733
法人税等合計	232,616	344,254
少数株主損益調整前四半期純利益	353,419	807,748
少数株主利益	54,617	24,343
四半期純利益	298,801	783,405



四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	353,419	807,748
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84,084	90,848
為替換算調整勘定	1,316,861	△558,240
退職給付に係る調整額	-	31,580
その他の包括利益合計	1,400,945	△435,811
四半期包括利益	1,754,364	371,937
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,611,342	379,206
少数株主に係る四半期包括利益	143,022	△7,269

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結損益計算書に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

火災損失は、平成26年1月26日に当社連結子会社 Tigerpoly(Thailand)Ltd. の第二工場(主な生産製品：家電用ホース)において発生した火災事故による損失であります。なお、この火災に係る受取保険金を特別利益として計上しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	東南アジア	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	8,844,468	4,975,114	1,181,287	1,149,961	16,150,832
セグメント間の内部売上高 又は振替高	649,732	704	219,087	325,056	1,194,581
計	9,494,201	4,975,819	1,400,375	1,475,018	17,345,414
セグメント利益又は損失(△)	307,784	174,888	58,401	△9,565	531,508

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	531,508
セグメント間取引消去	10,754
四半期連結損益計算書の営業利益	542,262

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	東南アジア	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	9,957,550	5,659,597	1,236,883	1,681,013	18,535,045
セグメント間の内部売上高 又は振替高	821,600	6,959	211,732	430,905	1,471,197
計	10,779,151	5,666,556	1,448,615	2,111,919	20,006,243
セグメント利益	585,043	122,489	84,864	126,270	918,667

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	918,667
セグメント間取引消去	42,056
四半期連結損益計算書の営業利益	960,724

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。